

Tencent (700 HK)

中国 / インターネット / 企業レポート

2014年11月21日

モバイルの収益化が成長を牽引する

- WeChat とモバイルの収益化が加速している
- メディアコンテンツの充実がオンライン広告収入を押し上げる
- オンラインゲームの見通しを引下げる
- コアの純利益の3年間の年平均成長率は37%を見込む



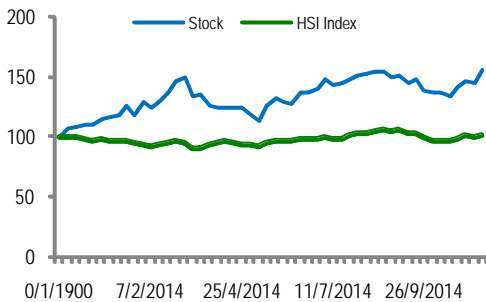
予想の修正 (%)

12月31日決算	14年度 予想	15年度 予想	16年度 予想
売上高の変更	(2.7)	(5.3)	(4.3)
純利益の変更 (その他の利益を除く)	(6.7)	(4.5)	(4.4)
EPSの変更	(4.6)	(3.8)	(3.9)

主な銘柄データ

52週間の高値/安値	134.9 / 83.52HKドル
30日間の1日平均出来高	18.22 Mn
発行済み株式数	9,367.32 Mn
時価総額	1,177,472 Mn
主要株主	MIH (33.65%)

株価パフォーマンス



主要財務データ

12月31日決算	2013	2014	2015	2016
	年度	年度	年度	年度
売上高(100万人民元)	60,437	76,137	89,716	109,951
伸び率 (%)	36	26	18	23
純利益(100万人民元)	15,502	23,785	30,303	38,155
伸び率 (%)	22	53	27	26
EPS (人民元)	1.692	2.577	3.237	4.072
伸び率 (%)	21	52	26	26
PER (x)	58.9	38.6	30.7	24.4
PBR (x)	15.8	11.2	8.5	6.5
DPS (HKドル)	0.240	0.359	0.450	0.567
イールド (%)	0.2	0.3	0.4	0.5

出典:京華山一予想

最新情報

☞ 当社は、Tencentの業績予想を更新する。

当社の見方

☞ WeChatならびにモバイルの収益化が加速している 現在のモバイルの伸びはQQが主な牽引役となっているが、当社は今後はWeChatのアイテム販売が増加すると予想している。当社は、ソーシャルネットワーク部門の14年度/15年度/16年度の成長率予想を37.5%/26.0%/20.0%に引上げる。

☞ メディアコンテンツの充実がオンライン広告収入を押し上げる Tencentは、広告収入を増やすためにメディアコンテンツ(Voice of China 3やWarner Musicとの提携など)の充実を積極的に進めている。更には顧客嗜好追従型広告(廣點通)が主にQzone向けに機能しているが、当社は今後WeChatやモバイルQQなどの他のソーシャルプラットフォームでの応用が増えると予想している。当社はまた、WeChat向けロケーション基準型広告が15年度末頃に急成長すると予想している。当社は、オンライン広告の14年度/15年度/16年度の成長率予想を50%/38%/42%に引上げる。

☞ オンラインゲーム部門の見通しを引下げる iOS接続オプション統合の完了を受けて、モバイルゲームの売上高は14年度第4四半期に持ち直す可能性が高いが、モバイルゲームの競争が激化しており、モバイルゲーム販売における順位が低下していることから、当社はモバイルゲームの売上高予想を引下げる。オンラインゲームについて1桁後半の伸びを予想していることから、当社はオンラインゲーム部門の14年度/15年度/16年度の成長率予想を37.6%/22.0%/18.0%に引下げる。

☞ 15年度/16年度の純利益予想を4%下方修正 当社は14年度/15年度/16年度のコアの純利益(売却関連益を除く)を6.7%/4.5%/4.4%下方修正する。ソーシャルネットワークならびにオンライン広告の売上高予想の引上げは、オンラインゲームの売上高予想引下げの影響を部分的に補えるだけである。予想引下げはJD.comに関連する損失も原因だった。当社の14年度の純利益予想は市場コンセンサスを下回っているが、15年度/16年度については概ね同一である。当社の修正後のモデルにおけるコアの純利益の3年間の年平均成長率は37.3%である。

免責条項:本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平 14.1.25)に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。